

## 1. 研究テーマ

高次の生体機能に対する環境要因の影響メカニズム解明と評価試験法の開発に関する研究

## 2. 所属

国立環境研究所 環境リスク・健康領域

## 3. 募集人数

テニュア・トラック型任期付研究員 1名

## 4. 研究内容

国立環境研究所では、化学物質などの環境要因のヒトへの健康影響の研究から知見を得て施策、対策に貢献し、安心・安全社会を実現することを目指している。この中で、本公募は、特に脳神経系、免疫系、代謝・内分泌系などの、ヒトの高次の生体機能に対する健康影響についての毒性学的研究を対象とする。

この研究では、ヒトでの観察という疫学的研究手法が可能である一方、動物モデルを用いた毒性学的研究手法では、ヒトと動物との間での機能や可能な観察の相違が大きく、ヒトへの外挿の難しさがある。しかしながら、疫学的研究と毒性学的研究、両者で得られる統合的な知見から環境と健康の因果関係を確立し、初めて具体的な施策や対策の基礎に繋げることが出来るため、高次の生体機能においても動物モデルを利用した毒性学的研究は必須である。

本公募では、これらを克服すべく、化学物質などの環境要因の高次の生体機能に対する影響に関するメカニズム解明の研究や、広い視野（例えば、分子生物学、分析化学、情報科学など）からの新規手法を取り入れた新たな影響評価法の開発などに主体的に取り組むことのできる人材を募集する。上述の問題解決を目指し、新しい観点から、新しい発想を持って研究を切り開く意欲のある人材を求める。

具体的には、以下のテーマの何れかあるいは複数を主体的に進められる人材を想定しているが、これ以外の関連するテーマを推進することも妨げない。

- (1) 高次の生体機能に関するメカニズム解明や、疫学的知見を参照しながら新たな影響評価法の開発を目指す研究
- (2) 分子生物学、分析化学、情報科学などでの先端的な手法を考慮した影響評価法や試験法の開発
- (3) 環境要因による高次の生体機能への影響を包括的に把握・評価する手法に関する研究

## 5. 応募資格

- (1) 採用時に博士の学位を有すること（採用時に学位取得見込を含む）、もしくはそれに相当する業績を有すること。
- (2) 生化学、分子生物学、情報科学、医学、毒性学、物理学、化学、あるいは分析化学などについての専門性を有すること。
- (3) 当該分野に関する研究実績を有し、当該分野の国際誌に原著論文を複数発表していること。
- (4) 研究に必要な日本語および英語によるコミュニケーション能力と研究成果発信能力を有すること。（母国語が日本語ではない場合、日本語検定2級以上の資格を有すること。）
- (5) 「4. 研究内容」に示す研究について独立して主体的に推進する能力を有すること

## 6. 提出書類 ※ (1) 以外は様式自由

- |  |     |
|--|-----|
| (1) 履歴書（写真貼付、 <a href="#">所定の様式</a> を使用）     | 1部  |
| (2) 研究業績目録（原著論文、著書、解説、口頭発表別、競争的研究資金、学会・社会活動） | 1部  |
| (3) 主要論文別刷り又はコピー（3編以内）                       | 各1部 |
| (4) これまでの研究概要（A4判1～3枚程度）                     | 1部  |
| (5) 研究に対する抱負（A4判1～2枚程度）                      | 1部  |
| (6) 所見を求めうる方の推薦状<br>（国立環境研究所職員以外からの推薦状を1通以上） | 2通  |

※提出書類の返却不可（選考後不採用となった場合は責任をもって処分します。）

## 7. 応募締切

2021年12月27日（月）必着

## 8. 選考方法

書類選考及び面接審査による。書類選考の後、面接審査を行う者には連絡する。  
面接日は2022年1月を予定。

※面接審査においては Teams 等による WEB 面接とする場合がある。

## 9. 応募方法

電子送付による。

○「6. 提出書類（1）～（5）」について

電子送付の方法については、12月13日（月）までに下記15.（2）の担当者あてにメールでお問い合わせください。

その際、メールの件名を「R04-K-04 環境リスク・健康領域任期付研究員応募」と記載ください。

○「6. 提出書類（6）」について

推薦者から下記15.(2)の担当者あてに直接メールで送付ください。

なお、郵送による応募を希望する場合は、下記15.(2)の担当者にその旨相談してください。

10. 雇用予定時期

2022年4月1日以降、出来るだけ早い時期の着任が望ましい。

11. 雇用期間

任期は最長で2027年3月末まで。

12. 勤務地

つくば本部（茨城県つくば市）

13. 処遇等

応募者の実績に応じ、テニュア・トラック型任期付研究員または任期付主任研究員として採用する。雇用期間中の業績等が優秀であれば、雇用期間終了とともにパーマネント研究員（任期の定めのない研究員）に採用する予定。

（試用期間）6箇月

（その他就業関係）「任期付職員就業規則」、「職員人事規程」、「職員給与規程」及びその他関連規定によりご確認ください。

（参考）国立環境研究所基本規程 <http://www.nies.go.jp/kihon/kitei/index.html>

また、国立環境研究所の定める条件を満たせば、任期中に6か月以上1年以内の海外派遣研修制度に応募することも可能。

#### 14. その他

本公募は科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第15条の2の対象業務に該当します。

※科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律と労働契約法第18条の通算契約期間に関しては、以下を参照してください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000488206.pdf>

#### 15. 問い合わせ先及び書類提出先

##### (1) 選考および研究内容に関する問い合わせ先

国立研究開発法人国立環境研究所  
環境リスク・健康領域 渡邊 英宏  
Tel 029-850-2138

E-mail : hidewata (半角で@nies.go.jp をつけてください。)

##### (2) 処遇等に関する問い合わせ先及び書類提出先

〒305-8506 茨城県つくば市小野川 16-2  
国立研究開発法人国立環境研究所  
総務部人事課 川尻 麻美

Tel : 029-850-2316

E-mail : saiyo (半角で@nies.go.jp をつけてください。)

#### 16. 公募番号

R04-K-04